

生活文化スポーツ局〔スポーツ総合推進費・スポーツ施設費〕 令和6年度予算(概要)

I 事業体系と予算額

(単位：千円)

事業名	令和6年度 予算	令和5年度 予算額	増(△)減
スポーツ総合推進費	11,222,670	10,578,759	643,911
スポーツ総合推進管理事務	305,365	316,800	△ 11,435
スポーツの振興	3,412,980	3,298,690	114,290
生涯スポーツの振興・地域スポーツの振興 (Ⅱ-1参照)	1,335,518	1,211,973	123,545
区市町村におけるスポーツ振興施策への支援 (Ⅱ-2参照)	748,000	748,000	0
スポーツムーブメントの創出 (Ⅱ-3参照)	218,326	262,468	△ 44,142
競技スポーツの振興 (Ⅱ-4参照)	750,185	743,509	6,676
スポーツを通じた被災地交流事業 (Ⅱ-5参照)	22,100	32,669	△ 10,569
大会のレガシーを継承する取組 (Ⅱ-6参照)	338,851	300,071	38,780
パラスポーツの振興 (Ⅱ-7参照)	2,087,660	1,984,525	103,135
開拓整備事業	703,789	604,164	99,625
人材育成事業	67,578	67,578	0
理解促進事業	800,003	839,490	△ 39,487
競技力向上事業	325,467	322,708	2,759
東京都障害者スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会	190,823	150,585	40,238
国際スポーツ大会等の開催 (Ⅱ-8参照)	5,416,665	4,978,744	437,921
世界陸上・デフリンピック開催支援	2,958,278	449,185	2,509,093
国際大会を契機としたスポーツ気運醸成等	485,979	453,129	32,850
ユニバーサルコミュニケーションの促進	174,754	9,650	165,104
国際大会誘致・開催支援	212,440	462,399	△ 249,959
GRAND CYCLE TOKYOの推進	1,146,730	3,188,130	△ 2,041,400
マラソン祭りの開催	438,484	416,251	22,233
スポーツ施設費	16,214,448	13,232,880	2,981,568
スポーツ施設管理事務	123,955	123,498	457
スポーツ施設等の運営 (Ⅱ-9参照)	6,063,859	6,166,711	△ 102,852
スポーツ施設等の企画調整	452,146	348,143	104,003
スポーツ施設等の運営	5,611,713	5,818,568	△ 206,855
スポーツ施設等の整備 (Ⅱ-10参照)	10,026,634	6,942,671	3,083,963
合 計	27,437,118	23,811,639	3,625,479

Ⅱ 主要事業

1 生涯スポーツの振興・地域スポーツの振興 13億 3,552万円

- 多くの都民が参加できる各種イベント・大会の開催、高齢者の健康維持・増進を図るシニアスポーツ振興事業等を実施
- 地域スポーツクラブの質的充実を図るため登録・認証制度を運用するほか、引き続きクラブ支援事業を実施
- スポーツ推進企業交流サイトの活用、スポーツインストラクター等の派遣など、スポーツ推進企業の取組を促進

2 区市町村におけるスポーツ振興施策への支援 7億 4,800万円

- 区市町村のスポーツ施設の統合・再編、改修等による新たなスポーツ活動の場の創出や設備の効率化に加え、世界陸上・デフリンピックの競技会場等の整備に資する事業を支援
- 区市町村が実施するスポーツ振興や障害者の継続的なスポーツ実施に資する事業に加え、世界陸上・デフリンピックの気運醸成につながる取組を支援

3 スポーツムーブメントの創出 2億 1,833万円

- スポーツイベントの広報を統一的・広域的に実施し、都民のスポーツ情報に触れる機会を創出
- 地域密着型のプロスポーツチーム等と連携し、試合会場における都施策のPR等を通じて、様々な地域課題の解決に向けた取組を実施

4 競技スポーツの振興 7億 5,019万円

- 東京のアスリートの競技力向上を図るとともに、東京のアスリートが、その経験をもとに地域で活躍し、スポーツの裾野を拡大する循環を創出
- 都内競技団体及び地区体育・スポーツ協会に対し、ガバナンスの確保に資する対応や法人格の取得等、団体の組織基盤強化に係る取組を支援

5 スポーツを通じた被災地交流事業 2,210万円

- 被災県と連携し、東京2020大会の競技会場等を活用して、子どもたちを対象にしたスポーツ交流事業を実施

6 大会のレガシーを継承する取組 3億 3,885万円

- SusHi Tech Square等の都有施設や様々なイベントでアーカイブ資産等の展示を行い、東京2020大会のレガシーを効果的に発信

7 パラスポーツの振興 20億 8,776万円

- 障害者が身近な地域でスポーツができる環境の整備、パラスポーツを支える人材の裾野拡大と質の向上、観戦機会の提供等を通じたパラスポーツの理解促進・普及啓発、国際大会で活躍するパラアスリートの継続的な輩出に向けた競技力向上事業等、パラスポーツを東京2020大会のレガシーとして発展させるため、様々な事業を実施

8 国際スポーツ大会等の開催 54億 1,667万円

【世界陸上・デフリンピックの開催に向けた取組】

- 東京2025世界陸上・東京2025デフリンピック開催に向けて、大会の準備・運営を支援
- 開催1年前を迎える両大会の更なる気運醸成に向けて、体験参加型の企画や情報発信の強化によって、大会の意義や魅力を都民・国民に伝え、共生社会の実現に貢献
- 大会開催を契機としてユニバーサルコミュニケーションを促進するため、関係局や事業者等と連携し、最新のデジタル技術を用いた実証やPRを実施

【国際スポーツ事業の推進】

- 都内で国際スポーツ大会の開催を目指す競技団体等に対し、誘致活動や開催等を支援
- 臨海部において「レインボーライド」を実施するとともに、令和7年度に多摩地域で開催する「THE ROAD RACE TOKYO」に向けて、レースとしての魅力や価値をより高めていくためのコース設計や開催準備等を実施
- ランナー・応援者・ボランティアなど全ての参加者が一体となるスポーツイベントとして、東京マラソン、マラソン祭り等を開催

9 スポーツ施設等の運営 60億 6,386万円

- 都立スポーツ施設の指定管理料等
- 都立スポーツ施設の戦略的活用に向けた取組として、18施設のネットワークを活かした情報発信や共通コンセプトによるイベントの企画・実施等

10 スポーツ施設等の整備 100億 2,663万円

- 駒沢オリンピック公園総合運動場体育館の大規模改修工事の実施
- 辰巳国際水泳場改修工事の実施
- デフリンピックに向けたアクセシビリティ設備の整備